

かぜ やはすの風

がっこう なんばー
学校だより No. 25

れいわ ねん がつ にち
令和7年1月24日

きたきゅうしゅうしりつ も じ そうごうとくべつしえんがっこう
北九州市立門司総合特別支援学校

こうちょう おがた なおひこ
校長 緒方 直彦

“備えあれば憂いなし”シリーズ、今回はスクールバス避難訓練と不審者対応避難訓練について、ご報告します。2/5（水）には、本年度最後の避難訓練（火災想定時）を行う予定です。

スクールバス避難訓練については、12/10（火）に本校玄関前の敷地内で行いました。スクールバス経路を走行中の火災など車両の不具合を想定し、バスを降車して安全な場所に避難することを目的としています。玄関前のスペースから、4台運行しているスクールバスのうち毎年2台ずつ、児童生徒も毎年入れ替わりで訓練に参加しています。訓練を主に行うのは児童生徒、スクールバス運転手さん、介助員さんとなります。今年もみんな落ち着いて避難することができました。

不審者対応避難訓練については、1/15（水）に不審者（本校教職員が務めました）が、正面玄関から侵入したという想定で行いました。この避難訓練は、不審者が来校した場合の対処方法を理解するとともに、警察が到着するまでの間、児童生徒の安全を確保することを目的としています。職員室及び事務室職員はマニュアルに従って、侵入した不審者を学校から退去させる、応じない場合は警察の到着まで応接室で隔離する、さらに応接室からの飛び出しを想定して、複数の教職員がさすまてを使って、不審者を取り押さえるところまで行いました。学級担任や児童生徒の対応としては、以下の内容で訓練を行いました。



じーも ©北九州市

- ① 各教室での事前指導。
- ② あらかじめ決められた定型句（不審者侵入とは言わない）による校内放送が入り訓練開始。
- ③ 児童生徒の点呼。
- ④ 教室の内側から出入口や窓の施錠、学級担任外の職員は渡り廊下等の施錠。
- ⑤ 次の放送があるまでは、教室内で落ち着いて待機するように、学級担任が児童生徒に伝達。
- ⑥ 不審者の侵入に備えて、学級担任はほうきやモップを準備。
- ※ 万が一、不審者が教室等に侵入した場合は、児童生徒との間に立ち、一定の距離を確保。
- ⑦ 訓練終了の校内放送。
- ⑧ 児童生徒の点呼、各学級担任は学年主任に報告、各学年主任は学部主事に報告、各学部主事は教頭に報告。

せいか かだい せいり じかい ふしんしゃたいおうひなんくんれん かんが
成果と課題を整理して、次回の不審者対応避難訓練につなげたいと考えます。